

牧会ファミリーシート (2026/9/13～2026/9/19)

WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

最近「ありがとう」と言われたことを、分かち合ってみましょう。

WORSHIP/ ワーシップ



- 【 感謝せよ 】

1, 神を仰ぎ見て さんびの声上げよ 恐れるな おじけるな 神がともにおられる

神を仰ぎ見て さんびの声上げよ 恐れるな おじけるな 神がともにおられる

感謝せよ 感謝せよ そのめぐみは とこしえまで 感謝せよ 感謝せよ そのめぐみは とこしえまで

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からでかまいませんので、積極的に分かち合いに参加してください。
- 今回のみことばは、歴代誌第Ⅱ20:12-23 です。

本日は先週に引き続き、ヨシャファテ王の CRY OUT を見ていきましょう。

ヨシャファテ王は主を求めて歩む王でした。しかし、主に従わないアハブ王との関係を強めアラムとの戦いに outcomes。そこで命の危機といえる状況に追い込まれたときに、主に叫び求め、間一髪のところで救い出されました。その後、彼はエルサレムに帰りましたが、今度は南から「モアブ人とアンモン人の連合軍が攻めてきている」との知らせを受けます。ヨシャファテ王は恐れ、心を決めて主を求めます。

ヨシャファテ王の二度目の CRY OUT は「ただ、あなたに目を注ぎます」という祈りでした。(Ⅱ歴代誌 20:12) 王とユダの人たちがともに神の前に立ち、主に目を注ぎ祈っていると、主が彼らの祈りに応えて動かれました。(Ⅱ歴代誌 20:13-23) 会衆の中にいたヤハジエルという一人のレビ人の上に主の霊が臨まれ、「この大軍のゆえに恐れてはならない。おののいてはならない」と神のことばが与えられたのです。恐れていたヨシャファテに「これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである」から「恐れてはならない」と語られたのです。恐れる人が、どのようにして恐れなくなるのでしょうか。それは「信仰」によってその間が埋められるからです。そして「信仰」の土台となるのが「神のことば」です。ヨシャファテは、神様が語られたことばを信じたのです。出陣のときには、民に「主を信じなさい」と力強く語るヨシャファテの姿がありました。この箇所です。語られている「信じなさい」と「堅く立つことができる」という二つの言葉は、ヘブル語では同じ語から派生しています。「主が確かだから、私たちも堅く立てる」ということなのです。私たちは、力がないときだけ神様に頼り頼むではありません。ヨシャファテのように、力があるときにも、変わらず確かな主に頼り頼むのです。その信仰は行動にも表れます。ヨシャファテ王は武装した兵士の前に主を讃美する者たちを立たせたのです。そして彼らは歌いながら敵に向かって進んでいきました。「主に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。」彼らは主が語られたことばを信じ、神様がどのようなお方なのかを告白しながら前へと進んでいったのです。こうして彼らが喜びと讃美の声をあげ始めたとき、主が動かれました。神様の言われた通り、それは「神の戦い」であり、彼らは戦わずして勝利を得たのです。

私たちが信じている神様は確かなお方です。このお方に頼り頼むとき、私たちは堅く立つことができます。私たちは「できる」「できない」と自分の力だけを見て判断するべきではないのです。(Ⅱ歴代誌 20:29、30) ヨシャファテは初めは恐れていましたが、神様に頼り頼み、神様にある安息をいただきました。最後には周囲の国々が神様を恐れるようになったのです。恐れから始まった出来事が、安息で終わったのです。

今、あなたにも恐れていることがあるかもしれません。自分の力では解決できない問題を抱えているかもしれません。そんなとき、主に目を注ぎ、CRY OUT しましょう。主はあなたの祈りを聞いてくださいます。

1. ヨシャファテ王の二度目の CRY OUT 「ただ、あなたに目を注ぎます」という祈りに主は、「これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである」から「恐れてはならない」と語られ動かれました。私たちは、力がないときだけ神様に頼り頼むのではなく、ヨシャファテのように力があるときにも変わらず確かな主に頼り頼む時、その信仰は行動にも表れていきます。
 - ① 恐れる人が、どのようにして恐れなくなるのか？そのギャップを埋めるのが「信仰」です。神様が語られたことばを信じ「主が確かだから、私たちも堅く立てる」と目を神に向けて、より頼み行動する。これまで、あなたがこの様に、信仰によって踏み出した体験があれば分かち合いましょう。
 - ② あなたは今、恐れていることがありますか？どうしたらいいのか分からないことがありますか？自分の力ではどうすることもできない問題を抱えていても、主に目を注ぎ、CRY OUT しましょう。主はあなたの祈りを聞いてくださいます。祈りの課題を分かち合い、執り成し祈り合いましょう。
 - ③ 新会堂のため、ともに主の前に出て祈りましょう。祈りに加わり、一つとなって神様がこれからなして下さる素晴らしいみわざをともに体験しましょう。
2. 今日のメッセージから受けた恵みを、何でも分かち合い祝福を祈りましょう

WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。
- 2、この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わる（オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する…など）ことができるか、話し合いましょう。
 - ・9/19(土)14:00～15:30 バリアフリーゴスペルコンサート
 - ・9/20(日)13:30～16:00 映画上映
 - ・9/26(土)13:30～15:30 ミルトスの会(さかえすた)
 - ・9/27(日)13:00～10/3(土)17:00 いのりば※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の3つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右のQRコードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

